

第3回 矢板市新庁舎整備検討委員会 会議録

【先進地視察・壬生町】

会議名	第3回 矢板市新庁舎整備検討委員会【先進地視察・壬生町】
開催日時	令和6年1月30日（火）午後1時59分～午後3時30分
開催場所	壬生町役場
出席者	【壬生町】 増山総務部長、杉山総務課長、栗原課長補佐 【委員】 小林 冬記、渡邊 浩正、中嶋 加代子、村上 和雄、石崎 五百子 【事務局】 矢板市総務課管財担当
議題	1 新庁舎の概要について 2 新庁舎の整備について 3 新庁舎の特徴について 4 庁舎内の見学について
内容	1 開会 2 壬生町御担当者様紹介 3 議事 (1) 新庁舎の概要について、(2)新庁舎の整備について、(3)新庁舎の特徴について 壬生町栗原課長補佐より別添資料に基づいての説明 【質疑応答】 委員：近隣市町だと高層化した庁舎が多くなっていると思うが、3階建てとしたのはどのような理由か。 壬生町：なるべく上下階の移動が少なく利用しやすい庁舎を作ろうと考えていたためである。また、この庁舎敷地は元々、町の総合運動場の補助グラウンドであり、2.2haと広大な面積があったため、高層化しなくても庁舎建設が可能な土地の広さを確保できたことも高層化しなかった一因である。 委員：新庁舎の位置は市街地から少し離れた場所にあるが、そのことについて町民から意見は出ているか。

	壬生町：旧庁舎は長く市街地に建っていたため、街がさびれてしまうのではないかと心配の声もあった。新庁舎の場所は、幹線道路沿いでアクセスも良く、町民の人口分布からすると重心となる場所である旨を丁寧に説明したうえで、旧庁舎の跡地がさびれてしまわないように利活用するという条件付きで移転を進めていった。今のところ、新庁舎が遠くて不便だといった意見は町民から聞いていない。 (4) 庁舎内の見学について 増山部長、杉山課長、栗原課長補佐の案内により庁舎の見学 (別添写真参照) 5 その他 特になし。 6 閉会
--	--